

## 2016年度 水球男女日本代表候補トライアルについて

公益財団法人日本水泳連盟水球委員会

2016年度水球日本代表選手選考要項に則り、下記の要領で水球男女日本代表候補（スクワッドのみ）のトライアルを実施する。

日 程：男子；2017年2月18日（土）

女子；2017年3月4日（土）

場 所：男子；国立スポーツ科学センター（東京都北区西が丘3-15-1）

女子；秀明大学（千葉県八千代市大学町1-1）

対象選手：2016年度男女日本代表選手選考要項内（連盟HP参照）の「3 代表候補選手の選考方法」頁記載の下記対象大会に出場しなかった選手のみ。

- 対象大会：
- ・2016 年度(平成 28 年度)ワールドリーグインターコンチネンタルトーナメント・同スーパーファイナル
  - ・2016 年度(平成 28 年度)リオデジャネイロ五輪
  - ・2016 年度(平成 28 年度)日本学生選手権アジア水泳選手権
  - ・2016 年度(平成 28 年度)アジアジュニア選手権
  - ・2016 年度(平成 28 年度)世界ユース選手権
  - ・2016 年度(平成 28 年度)日本選手権(各予選会を含む)
  - ・2016 年度(平成 28 年度)日本学生選手権
  - ・2016 年度(平成 28 年度)関東学生リーグ
  - ・2016 年度(平成 28 年度)ジュニアオリンピック大会
  - ・2016 年度(平成 28 年度)高校総体
  - ・2016 年度(平成 28 年度)国民体育大会
  - ・2016 年度(平成 28 年度)全日本ジュニア選手権大会
  - ・2016 年度(平成 28 年度)全日本ユース選手権大会

選考内容： ●体力測定は以下の水球選手体力測定項目の中から行う。

□マルチステージシャトルスイムテスト【持久力】

10m間を、専用音源による信号音にあわせて往復し、2回連続で音源に間に合わなくなるまでの折り返し回数を計測する。

□パワースプリントテスト【総合的スピード能力】

5m間を、全力で3往復行うタイムを計測する。スタート位置ではパートナーとメデイシンボール（4kg）を7回パス、ターン位置ではゴールポスト（90cm）まで片手を伸ばして2回ジャンプを、それぞれ行う。

□遠投テスト【ボール投力】

水球公式ボールを水中よりできるだけ遠くに投げ、到達距離を計測する。

□支重テスト【脚のパワー】

20kgのバーベルプレートを胸に両手で抱えて立ち泳ぎを行い、頭部が完全に水中に沈むまでの時間を計測する。

□ポストタッチテスト【アジリティ、素早い方向変換】

ゴールポスト間（3m）を、全力で5往復する時間を計測する。

●ゲーム形式練習を含むことがある。

●参加人数により測定項目数や内容を変更することがある。

選考：選考は以下の手順にて公益財団法人日本水泳連盟水球委員会強化部が行う。

①全申込選手を対象として書類審査を行う。書類審査結果については、同強化部より通知を行う。

②書類審査を通過した選手は、トライアルに参加する。

③トライアル参加選手の中から秀でた能力を示した選手を、男女日本代表チーム候補選手として認定する。選考結果については本人または公益財団法人日本水泳連盟ホームページ等にて告知する。

申込：別添の申し込み用紙に必要事項を全て記載し、2月15日（水）までに電子メールの添付書類にて申し込むこと。記載事項に不備又は虚偽が認められた場合には書類審査の対象外とすることがある。  
※申込み及び問合せ先；[exm55182@biglobe.ne.jp](mailto:exm55182@biglobe.ne.jp)（榎本 至）

参加費：トライアル参加選手は、1名につき参加費3千円をトライアル当日に支払うものとする。

以上